

おおさか

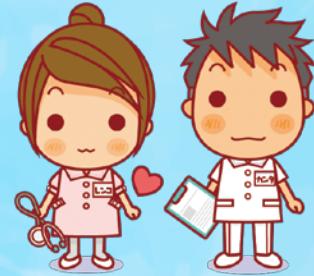
発行所：大阪府看護連盟
〒536-0014
大阪市城東区鴨野西2丁目5番25号
ナーシングアート大阪
電話 06-6964-5655
FAX 06-6964-5665
E-mail:a-inf@nihonkangorenmei-osaka.jp
発行人：小阪佳代
発行日：平成30年9月28日
印刷所：株式会社ヒラックス

No.18-3(通-66)



残暑お見舞い申し上げます

| | | | |
|---------------|---|--------------|---|
| 大阪府看護連盟会長あいさつ | 2 | 大阪府看護連盟OB会発足 | 6 |
| 新役員のあいさつ | 3 | 研修会報告 | 7 |
| 新支部長のあいさつ | 4 | 経過報告 | 8 |
| 退任のあいさつ | 5 | お知らせ | 8 |



コスモス Photo 小阪佳代

会員数
H30年8月31日現在
正会員 7,047人
特別会員 8人
名誉会員 7人
学生会員 4人
賛助会員 69人
ゆうやけ会 16人





ご挨拶

大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代

残暑お見舞い申し上げます。会員の皆さんには猛暑の夏をいかがお過ごしでしたか。

秋の涼風が待ち遠しい毎日です。

大阪府看護連盟の今年度の重点目標は、「組織力の強化」、目標会員数10,000人です。

重点活動 1.連盟活動についての理解を深め会員を深め会員を獲得する

2.強力な集票力の持てる組織づくり
3.看護協会との連携を深める

を掲げて活動を進めてまいります。

現在、最優先している活動は、「石田まさひろを応援する会」の会員を募っています。

会員の80%の方には入会して頂けるように働きかけていますので、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

もう一つ、今年度の活動で「ゆうやけ会」という名のOB会を立ち上げました。

私たちの諸先輩から知恵と大きな力を頂き、大阪府看護連盟活動を更に飛躍させるためです。今回の広報誌(おおさか)で紹介させて頂いていますので、ご賛同の方は、是非、ご協力を願いいたします。

平成29年6月に「看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める意見書」を、国に提出しました。意見書提出にあたっては「看護を考える地方議員の会」の先生方のご指導で実現できました。事務作業の実態を明確にするために、平成30年2月に、大阪府下の13施設急性期病棟(外科、内科)で勤務している看護師100余の方たちのご協力を得て、日勤看護師の看護業務に関する調査を実施することができまし

た。その内容の一部ですが、以下の点が明らかになりました。

①看護師の平均就労時間は9時間16分で、休憩時間の平均は約50分であった。

②記録業務に費やされている時間が勤務時間(休憩時間を除く)の約20%を占めていた。

③直接ケア、診療の補助、患者の観察・測定に費やされて時間のそれぞれ17%、17%、11%であった。

なお、調査結果は日本看護連盟草間朋子会長のご指導を頂いて、看護展望2018年8月号に「日勤看護師の看護業務に関するタイムスタディの報告」として掲載されていますのでご覧ください。

記録に関する看護業務の改善は私たちの長年の課題でしたが、2018年の診療報酬改定で取り上げられました。診療報酬改定まで至ったのは、参議院議員石田昌宏先生のご活躍の賜物です。

多くの方々に支えられている大阪府看護連盟は、会員の皆さんと共に心ひとつにして活動を進めてまいります。一層のご協力、ご支援をよろしくお願いいいたします。





新役員あいさつ



～幹事長に就任して～

幹事長
岩下 由美子

看護協会のナースセンター所長時代の平成24年から監事として2期6年間皆様と共に連盟活動を行いました。

この間、石田まさひろ議員、たかがい恵美子議員の二人の参議院議員、あべ俊子議員(岡山3区)、木村やよい議員(京都3区)の2人の衆議院議員の選挙を微力ながら経験いたしました。また、平成26年の創立55周年誌で大阪府看護連盟の歴史をまとめることで、先輩の方々の思いと努力を知り、連盟活動の意義を感じました。

一昨年、看護を考える地方議員の会との協働で「看護職員の事務作業効率化のための制度改善を求める意見書」を内閣総理大臣、厚生労働大臣に提出すると言う、まさに現場の声を届ける事が目に見える形で実現したことは大きな一歩でした。

今回先の総会で、幹事長という重責をいただき、これまで以上に身引き締まる思いで7月2日から、看護連盟の事務局で働いております。

まずは来年の石田まさひろ議員の2期目の選挙で大阪での結果を出すことです。そこに向かい、会長始め、府役員、支部の役員の方々と意思疎通を良くして、会員の皆様のご協力をいたいで「石田まさひろを応援する会」の輪を大きく、実のあるものにしていきたいと決意しているところです。どうぞよろしくお願ひいたします。

幹事
中島 季代子

～新役員に就任して～



この度、大阪府看護連盟幹事に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

“ベッドサイドから政治を変える”というスローガンのもと、私たちの働く現場の声を届ける「看護の代表」を国政に送りましょう等の言葉はよく聞いていました。

役割を与えられた今、私に何ができるかを考えた時、日本看護連盟の規約の(活動)第4条(3)組織強化・拡大に関する活動(4)広報に関する活動を重点項目としました。

臨床の場でよく言っていた“看護連盟の活動が臨床の場で実践している看護とつながっている”という事を語ろう!

そして未来に向けていろんな方とお会いし語っていきたいと考えています。

どうぞご支援、ご協力いただけますようよろしくお願ひいたします。



～新役員に就任して～

幹事
下川 真弓

この度、大阪府看護連盟の幹事をさせていただくことになりました。連盟の仕事は初めてですし、正直、今まで積極的に連盟活動を行ってきたわけではありませんでした。

しかし、私自身の長い看護師としての職歴の中で常に抱えていた課題は、看護師の地位の向上と看護の質向上です。また、違和感を覚えていたことは、看護師の地位向上や働きやすさは全看護師が求めていることなのに、何故看護職は連盟に入会しないのか、活動に積極的に加わらないのかということでした(私もそうでしたか)。今回、幹事就任にあたり勉強会に参加することで、連盟入会率の低さも知ることとなりました。大阪府看護連盟の会長や役員の方、また支部員の方たちは非常に熱く、国会議員の先生方を政治の場に送り出すことで、自分たちで政治を変えていこうとしています。

私も勉強しながら、大阪府看護連盟の会員の80%の入会率の目標のため皆様と取り組んでいきたいと思います。



～新役員に就任して… 一人ひとりの力を繋ぐ～

監事 船橋 真喜枝

この度、監事を拝命しました船橋です。どうぞよろしくお願ひいたします。

新役員として改めて先人の業績を辿ってみました。戦後の混乱の中、看護の社会的な評価も低い時代に代表を政治の場に送り出し、看護職のみならず患者の代弁者として教育制度や労働環境、医療制度の改革を牽引してこられたわけですが、代表の40~60万という得票数に、当時の看護職の並々ならぬ思いと行動力を感じます。

「良い看護をしたい」「健康に働き続けたい」は、今の時代も変わりません。先日、研修会で若い方々の問題意識や政治や連盟に対する熱い思いを知る機会がありました。私は、こうした現場の方々の思いを、看護の代表を政治の場に送り出す力として掘り起し、繋ぎ、拓げて行くことが大切な役割なのだろうと、思いを新たにしました。

役員としては知らないことがあまりに多く微力ですが、現役員・会員の方々はじめ関係者のご指導ご協力を頂きながら役割を果たして参ります。





新支部長あいさつ



～新支部長の あいさつ～

**府東支部 支部長
齊藤 せつ子**

府東支部の支部長を副会長と兼務することになりました。1年間活動を通じて感じたことは、連盟の必要性を痛感し、この活動がなければ明るい看護の未来が見えてこないのではないかと思いました。

看護連盟は政治団体ではありますが、私たちの代表を国会へ送らなければ、職場環境を改善することが出来ません。連盟の必要性は、私たちの送った4人の国会議員の活動報告を見ていただければ、納得いただけると思っています。多くの課題に精力的に取り組まれています。連盟活動の必要性を理解していただき一人でも多く入会して頂けるよう役員一同努力していきたいと思います。

今年度は、「石田まさひろを応援する会」への入会者を一人でも多く増やすことと、来年度の選挙には絶対行っていた

だけるよう目標を定めて活動をしてまいりたいと思います。

皆様の協力が必要になりますよろしくお願ひいたします。



～新支部長として～

**大道会支部 支部長
湯川 智子**

大道会支部の役員として約7年間、支部長のご指導のもと、総会参加・選挙活動などに参加し貴重な体験をすることができました。連盟活動を通して政治に対する関心も深まり、看護の現場を変えるためには連盟活動が不可欠であることを学びました。看護職が働きやすい労働環境づくりを実現できるように微力ではありますが、大阪府看護連盟活動を補佐し努力していきたいと思います。支部長という大役を引き継ぐにあたり不安もありますが、支部の役員の皆様のお力をかりて頑張りたいと思います。これからも、一人でも多くの看護職員が連盟活動に興味を示し、参加して頂けるように、私自身が連盟活動の意味を理解し、積極的に活動に参加していくよう頑張りたいと思います。



～新支部長に 就任して～

**千里中央支部 支部長
田村 千絵**

この度千里中央支部の支部長に就任致しました田村千絵と申します。

看護連盟へは約10年前に入会しましたが、昨年支部役員になるまでは数回の研修に参加した程度で連盟についてあまり理解していませんでした。

「ベッドサイドから政治を変える」

初めて耳にした時は難しく達成困難な目標だと思いましたが、業務の中で感じていることを直接国会議員の先生に聴いて頂いた時「この声が多く集まれば変えられるかもしれない」と実感しました。

私たち看護師がやりたい看護を、働きやすい環境で、これから先も実践していくように。

そのためには看護連盟の役割はとても重要です。

私自身がそうであったように、看護連盟の活動について理解を深める事で私たちの働く環境がより良いものに変えられる事を感じて欲しいと思います。千里中央支部の支部長として多くの看護職に興味、関心を持ってもらえるようアピールしていきたいと思っています。

今後とも宜しくお願い致します。



～新支部長として～

**和泉府中支部 支部長
中野 絹代**

大阪府看護連盟の白川支部長の後任として、3月より活動をさせていただいております、社会医療法人府中病院の中野と申します。

連盟会員歴は長いのですが、今まででは、総会に参加したことがあるくらいで、自ら連盟の活動について学んだり、会員に説明したりする事はありませんでした。3月から半年が経過しましたが、まず看護連盟の歴史や活動について、会長や幹事長にご指導頂き学習しているところです。まだ何も活動はできていませんが、6月に改訂された日本看護連盟「会員ハンドブック」を配布しながら、まずは自施設の看護職に看護連盟について理解してもらうことからはじめています。会長、幹事長はじめ各支部の支部長、特に和泉府中支部の連盟会員の方には、ご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、今後も御指導よろしくお願ひいたします。



退任のあいさつ

～連盟の仕事を終えて～

櫻井 能武子



振り返ってみると短かった9年間でした。多くの皆様方のご協力とご支援に助けられた9年間でした。皆様方に感謝とお礼申し上げます。ありがとうございました。

“あなたの遊んでるんやで、連盟の幹事長せえへん”と前会長にお声をかけられ、連盟の仕事？ 幹事長の仕事？ どんな仕事なのかもわからない中で引き受けました。9年間に、阿部俊子・高階恵美子・石田昌宏・木村弥生議員の選挙、また、大阪選出の国会議員、看護を考える地方議員の先生方の選挙を経験しました。どの選挙も大変でした。が、当選の喜びと先生方のご活躍に充実感も覚えました。政治力がなくては何も変わらないこと、自分が動かなければ何も変わらないことが身に沁みています。

連盟の仕事は地道で、コツコツです。来年には大きな選挙が予定されています。特に参議院選挙では高得票での当選を目指して、一致団結して頑張りましょう！ ほんとうにありがとうございました。

～感謝～

大道会支部前支部長 柴田 まゆみ

任期9年に渡り大道会支部長として務めさせていただきました。任期中を振り返ると連盟活動を通じて、多くの人との出会い、喜び、そして、専門職としての役割など改めて考えさせられた貴重な時間を頂いたことに感謝しています。任期中は支部活動の活性化を図るためにどうするべきなのか、会員増加に繋げるにはどのように、スタッフに伝えるべきかなど苦労もありましたが、私の周りの府役員の方、そして、支部役員含め多くの仲間に助けて頂きました。

今後は、新支部長を支えながら、支部活動・また看護連盟のテーマ「ベッドサイドから政治を変える」に、一人の会員として、目的達成に向けて活動を継続していきます。

看護連盟万歳！ ありがとうございました。

～支部長退任のご挨拶～

府東支部前支部長 武田 郁子

私は1期3年間、府東支部の支部長を務めさせていただきました。連盟活動はもともと支部役員の経験もなかったので、支部長に就かせていただいたときはわからずばかりでした。何をどう動いていいのか戸惑うばかりで、支部役員の皆様にはご迷惑をかけ通していました。でも、府連盟の担当幹事、先輩支部役員の皆様はそんな私でもあたたかく見守っていただき、いろんなことを優しく教えてくれました。何とか3年間支部長を務められたというのが実感です。

連盟活動は看護師の働く環境を良くするためには大切なことなのですが、実際の現場の看護師にはなかなか理解が難しくこの点はこれからも課題だと思います。

今後も支部役員としては活動させていただきますので、よろしくお願いします。

これまでお世話になった皆様には本当にありがとうございました。

～支部長の任期を終えて…～

和泉府中支部前支部長 白川 由美子

私は4年8ヶ月間、和泉府中支部長として活動させて頂きましたが、このたび異動を機に退任することになりました。約30年間看護師として働いてきましたが、支部長としての活動を通して、看護協会や看護連盟の活動によって看護師が支えられていることを改めて認識させられました。会員一人ひとりに連盟の活動を理解してもらうことはとても難しく、これからも課題だと思います。後任の支部長にもぜひ頑張ってもらいたいと思います。

任期中には、たかがい議員・石田議員の選挙に関わり無事に国政に送り出すことができました。会員皆様の協力なしではできなかったことであり、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、両議員が府中病院に来られたことも嬉しいことの一つでした。支部長としての活動は終わりましたが、一會員として連盟の活動を支えていきたいと思っています。

～連盟活動に関わって…～

千里中央病院支部前支部長 中水 麻里

1年間という短い期間ではありましたが、千里中央病院の支部長をさせて頂きました。

以前より連盟会員ではありましたが正直どのような活動をされているかを関わるまではあまり詳しく知りませんでした。1年間、連盟活動に参加することで色々な事を知る機会となりました。私たち看護師に対する職の地位を守るために欠かせない活動であることを知ることができ同時に理解することもできました。今回、経験させていただいた事で得た事を次世代に伝えたいと思います。1年間ありがとうございました。





大阪府看護連盟OB会開催のお知らせ

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は大阪府看護連盟の活動にご支援ご協力を賜り、
深く感謝申し上げます。
この度、下記の通り、石田まさひろを応援するOBの会
を発足する運びとなりました。



日 時：平成30年9月9日（日）
16:00～18:30（受付15:30）
場 所：ホテルニューオオタニ大阪 3階ラピス
住所 大阪市中央区城見1-4-1
TEL 06-6941-1111
内 容：大阪府看護連盟OB会
16:00～16:30 石田まさひろ議員 講演会
16:30～18:30 懇親会

発起人代表 松本 益美
佐藤 秀子

～ご挨拶～

大阪府看護連盟OB会 会長 松本 益美



秋の気配が感じられてもいい季節なのに、いつまでも厳しい残暑が続いています。大阪府看護連盟会員の皆様には暑さに負けずに職場や地域でご活躍の事と存じます。

この度、大阪府看護連盟の「石田まさひろを応援するOBの会」が発足する運びとなり、佐藤秀子さんと共にその発起人の代表となりました松本でございます。

この会は会員・非会員を問わず、かって看護職として看護・介護の実践の場で活躍された方や、地域社会で貢献された方々など多方面で活躍されたOBの方々で構成されます。現在、ご活躍されている会員の皆様には退職された諸先輩に、一人でも多くお声掛けいただきOB会の輪が大きく広がることを願っています。

石田まさひろ参議院議員はご存知のように誰もが自分らしく生きる為の社会保障改革や子育て支援を充実させる制度改正など積極的に取り組んでおられます。また、働き方改革法案の審議では厚生労働委員会の筆頭理事として度々テレビ画面に登場されています。

今後とも引き続き国会の場でご活躍していただくために皆様のご支援・ご協力を賜りますよう切にお願いいたします。

～ご挨拶～

大阪府看護連盟OB会 副会長 佐藤 秀子



この度大阪府看護連盟は、看護連盟の組織力を強化する対策として、会員一人ひとりが一人でも多くの会員を仲間にする活動を本格的に取り組むことになりました。会員数の目標は1万人です。

看護連盟の組織力は、会員と看護職の代表として、看護職の働く環境の改善・改革に奔走されている国会議員の先生方の存在です。看護職の身近な問題が今現在、そして未来の課題をも解決するために必要な法律や診療報酬の改定に姿を変えていることを知るとき、「ベッドサイドから政治を変える」という看護連盟の重要性を実感しております。同時に、看護職の働く環境の改善は今だけではなく、次世代の看護職への贈り物であることを考える時、会員としての役割を果たさなければ、という思いです。

ご指導いただきながら、皆様とともに目標を達成するために努力しますので何卒よろしくお願いいたします。

研修会報告

新入職者研修

平成30年6月2日（土）13：30～15：30

テーマ「看護をたのしもう」講師：参議院議員 高階 恵美子 先生



～新入職者研修に参加して～

千里中央病院 今立 大暉

私は、看護連盟新入職者研修で初めに会長が話された「看護職が働く環境をつくる」という役割と「ベッドサイドから政治を変える」というスローガンを知り、強く感銘を受けました。私は、今まで看護連盟の役割を漠然としか理解していませんでした。しかし、その言葉を聞いて看護師のため、そして患者さんのために政治への働きかけを行い職場環境の改善の必要性、議員がいることの意義を知ることが出来ました。

グループワークでは、『看護を楽しむためには』をテーマについて話し合い、職場での人間関係が良いことや、給料がしっかりともらえること、休みがしっかりとあることなどの意見が出ていました。そして、これらの意見を議員さんが政治に訴えかけてくれていることを知りました。このことから、私達が楽しく働くためには、看護連盟という組織、議員が必要であり、その上で、私たちが力を合わせて看護連盟を支えて行くことも等しく重要であると思いました。



リーダーセミナー1

平成30年7月14日（土）13：30～16：30

テーマ「看護の動向と看護協会・看護連盟の連携」

講 師：大阪府看護協会 会長 高橋弘枝



～リーダーセミナー1に参加して～

社会医療法人愛仁会 高槻病院 池内 純子

今回、「看護の動向と看護協会・看護連盟の連携」をテーマにリーダーセミナーに参加しました。まず大阪府看護協会の高橋会長より、今年度の看護協会の政策・事業について講演がありました。

その後、「看護協会と看護連盟の連携を深めるためには」についてグループワークしました。まだ現場では看護連盟活動について知らない職員が多く、まずは認知度を上げ看護協会との繋がりを「見える化」することが必要です。そのためには、看護基礎教育や新人研修の中で連盟活動に関するプログラムを取り入れることや、看護協会の研修の中でアピールする、協会と連盟のコラボ研修を増やし参加者を得るなど多くの意見がありました。看護協会の政策実現のためには看護連盟との連携・協働は必要であり、一人でも多く看護職員の研修参加や入会へ結びつくよう、看護連盟の活動や情報をわかりやすく発信していきたいと思います。





平成30年度 大阪府看護連盟通常総会

日 時：平成30年6月30日(土)

10:00～13:00

会 場：ホテルアヴィーナ大阪

4階 金剛の間

出席者：会員277名 役員33名

議長団2名 委任状6,090名

審議事項 第一号議案 平成30年度スローガン(案)

第二号議案 平成30年度活動計画(案)

第三号議案 平成30年度予算(案)

第四号議案 平成30年度役員選出(案)

審議事項は原案通り可決されました。

特別講演 「国政報告」講師：参議院議員 石田まさひろ先生



看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

年会費 8,000円

日本看護連盟
5,000円

賛助会員 1,000円

学生会員 無料

大阪府
看護連盟
3,000円

平成30年度の会員入会を受け付けております

平成30年度目標会員数 10,000名



編=集=後=記

ここ数年猛暑日が多く、厳しい日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。異常気象による災害、大阪でも多くの爪痕を残しました。お見舞い申し上げます。

大阪府看護連盟総会も無事終了し、来年の参議院選挙に向け新体制のもと獲得目標数10,000人を目指し会長始め一丸となり取り組んでおります。

国政に看護の代表を送るということは、日本の福祉全体、ひいてはこれからの少子化、高齢化社会に向けて絶対に必要なことです。また、われわれ働く者にとりましても環境の改善を法整備していくうえで大切なことです。

会員の皆様におかれましても、一人が一人を合言葉に選挙行動(不在者投票も含めまして)をおこしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

Y.Y

「石田まさひろを応援する会」の入会について

入会しましょう!!



石田まさひろ議員は来年の参議院議員選挙の組織内候補予定者です。会員の皆様のお手元には入会申込書が届いていますか？ご入会いただきましたでしょうか。ぜひ入会して応援しましょう。



東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます



0120-88-2104

お気軽にご利用ください。

東洋羽毛関西販売株式会社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12

片隅にちょっとだけ、
企業PRとしてお布団を
置かせて頂いております。
ご購入にも応じます。

